

効率向上・環境対策を両立

産業洗浄

有力企業の製品・技術 順不同

産業洗浄でよみがえる施設・設備



現場で培った洗浄技能に加えて、洗浄理論・安全衛生・関係法規等を身につけた国家資格「産業洗浄技能士」を有効にご活用下さい。

公益社団法人
日本洗浄技能開発協会

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-25-7 グリーンパーク神田801号 TEL.03-3254-7050 FAX.03-3254-7049 <http://www.senjo.or.jp>

お客様の仕様に合わせた専用洗浄機から、コンパクトな標準機まで各種あります！
また、水系から炭化水素系まで幅広く対応いたします。

【一槽式炭化水素真空洗浄乾燥機】

真空洗浄による洗浄力強化、真空効果で極小穴内部の洗浄・乾燥を実現します。
また、洗浄液の再生機能でランニングコストを低減します。
・カゴ寸法：平カゴ W400 x D300 x H200 ・洗浄物最大重量：10kg

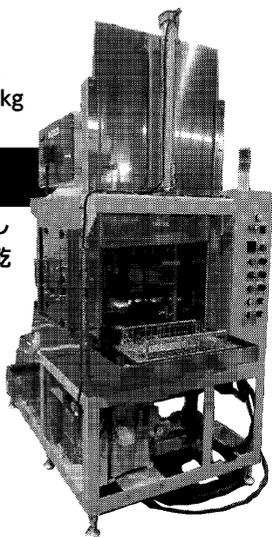
標準機【ニッコースマート洗浄機 (NSW)】

コンパクト、高性能を両立。タンク別置きにより清掃性を良くして液の清浄度を保て、両サイドノズルの接近性を良くして洗浄度、乾燥度を向上させます。
・最大ワーク寸法…350×200×300mm ・最大ワーク重量…30kg

社内技術から生まれた洗浄機 信頼と実績の累計販売台数1500台

株式会社 **ニッコークリエイト**

本社 〒328-0113 栃木県栃木市都賀町合戦場490
Tel.0282-27-5011 Fax.0282-27-8238
産業装置部 〒328-0101 栃木県栃木市都賀町大柿295
Tel.0282-91-1525 Fax.0282-91-1526



<http://www.nikko-create.co.jp>

ニッコークリエイト 検索

ジャパン・フィールド

ジャパン・フィールドは真空濃縮装置「オイルフィールド」を積極的に展開。この装置は大気中に放出されるCO₂の削減と廃液処理にかかるコストの低減を実現する。洗浄機や再生機から出る「煮詰め廃液」から、さらに加工油を濃縮して洗浄液を回収することで、産業廃棄物として燃焼処理される工程で発生するCO₂放出量を削減する。

同社では廃液サンプルを無償でテストし、洗浄液中の回収効果を提示する。同装置導入によるメリットについて顧客にデータを示しながら提案することで、SDGs社会においてカーボンニュートラルに取り組むきつかけにしてもらう。

マルヤス

マルヤスは「押出機の中をきれいにしたい」という思いから長年、研究開発を重ね、自社開発のプラスチック成形用洗浄液「ゲル・クリーン+（プラス）」を使った押出機の洗浄方法を確立した。

パージ材を投入する一般的な洗浄方法ではなく、同洗浄液を原料に混ぜて押出機の中に投入することで洗浄する。同洗浄液は成形機の洗浄に特化したアルカリ系の洗浄液で、金属と汚れの間に浸透して分解、剥離させることで、成形機にこびりついた汚れを強力に取り除く。さらに、同洗浄液に加えて専用の圧力洗浄装置を使うことで、スクリーやノズルなどの成形関連物も人手をかけずに自動洗浄できる。

ファイナマシーンカタオカ

ファイナマシーンカタオカは、産業用洗浄機の専門メーカー。50年以上にわたり洗浄技術の高度化に取り組み、業界に先駆けて基本機種種の標準化を確立した。洗浄に関するコア技術の内製化にこだわり、開発から製造、アフターフォローまで一貫して提供する。

同社の強みは半世紀以上の歴史に基づいた豊富な納入実績。国内外で1万台以上を誇る。

また、業界最大級のテストシミュレーションを保有。さまざまなシチュエーションでのテスト実績を持ち、結果から導いた最適解を顧客に提供できる。新時代に合わせた柔軟で堅実なメーカーを目指し、挑戦していく。

ニッコークリエイト

ニッコークリエイトは素材（鋳物・アルミダイカスト）から機械加工、メッキ、組み立てまでを一貫して手がけるメーカー。オリジナルの洗浄機はこれまで1500台以上を出荷してきた実績がある。水系から炭化水素系まで、幅広い洗浄用途に対応する。

現在、炭化水素系の真空洗浄機の製造、販売を手がけている。真空洗浄により洗浄力を強化し、極小穴の洗浄、乾燥を可能にした。洗浄液の再生機能でコストを削減する。
一方で、全体洗浄に適した標準機「ニッコースマート洗浄機 (NSW)」は、別置きタンクで掃除しやすく、両サイドノズルの接近性が良い。専用洗浄機を低価格、短納期で対応する。

日本洗浄技能開発協会

日本洗浄技能開発協会は国家検定である産業洗浄技能検定の実施協力を行う。対象となる検定は高圧洗浄作業での実技試験と学科試験。受験申請受付期間は4月7日～18日の12日間で、各都道府県職業能力開発協会に郵送すること。実技試験は6月10日～9月9日に実施し、学科試験は各都道府県職業能力開発協会が8月24日に行う。実技試験の問い合わせは日本洗浄技能開発協会（03-3254-7050）へ。

同協会は育成・指導事業として各種研修会や安全衛生講習会などを実施している。現在、1万1741人が「産業洗浄技能士」の資格を取得し、各方面で活躍している。

ジャパンクリエイト

ジャパンクリエイトはウエットプロセス装置事業とプラズマプロセス装置事業の2事業を柱にビジネスを展開している。

特にウエットエッチング装置とプラズマ化学気相成長 (CVD) 装置に強みがあり、国内外から高い評価を受けている。製品のラインアップはレジストコーター、現像装置、ウエット/ドライエッチング装置、レジスト剝離装置、スパッタリング装置など。

シリコン (Si) のみならず炭化ケイ素 (SiC) や窒化ガリウム (GaN) などの各種素材向けをそろえる。

2023年にファイ・テクノロジー傘下となり、現在はグループと一体となって半導体業界に貢献している。